

Young Adult 通信 vol. 85

Young Adult 通信は中学生・高校生向けのお便りです。

(2024年度) YA特集展示 イラスト展

市内の中学生が描いてくれたイラストです。
YAコーナーで特集にあわせて展示します。
ぜひご覧ください☆

★印は五中若草学級(特別支援学級)の生徒さんの作品です。



YAイメージキャラクター
「読書チュウ」

4-6月 何処かへ...



えび天(五中)



ちびかわ(五中)



さぬきのみやつこ
(五中)



たな(五中)



かえる(五中)



サラダ(五中)



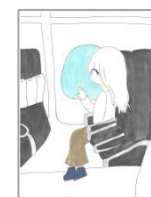
やわらかあずきバー
(五中)



りす(五中)



こたつ(五中)



しらす(五中)



スイワ(五中)



回るイス(五中)



季節外れの向日葵
(五中)



★旅行者(五中)



★RN.Ry ūki(五中)



★タイムトラベル
(五中)



はと(五中)



空気(五中)



★春太(五中)



うめおかか(五中)



露紀 ユリ(五中)



真 未来(五中)



★TKK(五中)

7-9月 スポーツをアツく!!



しろくま(塩浜学園)



りんご
(五中)



やつはし
(五中)



スーパーサイゼリヤ人
(五中)



アサギ(五中)



そばちゃ(五中)



あまによん(五中)



★夢姫(五中)



S(五中)



★りさ(五中)



らむね(五中)



★ぼーる
(五中)

10-12月 カソクのカタチ



なまバスタ(塩浜学園)



★かぞく(五中)



ぴーなつつ(塩浜学園)



★やだし(五中)



★卵(五中)



★葵(五中)



★ペンネームトマト(五中)



★林霜 雪菜
(五中)



NEW

♪ 新しく入った本の一部を紹介します ♪

『カーテンコールはきみと 演劇はじめました!』

神戸遙真／作 井田千秋／絵 (偕成社 2023.11)

律希は中学に入学したら、あこがれの演劇部に入部したいと思っていたが、演劇部は廃部寸前。自分を変えたい律希と、もう一人の入部希望者で演劇経験がある夏帆は、部の復活の為に2人だけで教室公演を行うことに。



いよいよ舞台の幕があがる。はたして演劇部は復活できるのか。演劇に取り組む中学生の熱い情熱と友情の部活小説は必見です。

『なんでファラオは男なの?』

古代エジプト女王の源流を探る旅

山花京子／著 近藤主恵／画

(新泉社 2023.12)

13歳の佐藤美羽は、お母さんと参加した日本語サークルのボランティア活動でエジプト人留学生ヤスミンさんと仲良くなる。彼女に誘われた「アラブ・チャリティーバザー」ではエジプト文化にふれ、そこで知り合った大学の先生に勧められ、家族の協力もあり、もともと、古代エジプト好きな美羽はヤスミンさんと一緒に、一人でエジプトに行くことになった。



『10代のうちに知っておきたい 言葉と心の切りかえ術』

日常の“あの場面”をどう乗りきれば

いいかを学ぶ、話し方教室

大野萌子／著 (笠間書院 2023.6)

社会の中で生きる私たちに人間関係は必要不可欠。友人や家族と上手にコミュニケーションが取れるように、「好かれる自己主張」の身に付け方や、沢山の具体的シーンにおいての言葉の選び方、考え方が分かりやすく紹介されています。



『キオクがない!』

いとうみく／作 平沢下戸／画

(文研出版 2023.11)

中学2年生の孝太郎は自転車事故で記憶をなくした。やがて学校に通えるようになるが、同級生は妙によそよそしい。しかし、隣の席の倉持君や弟の与志郎は今の自分のほうがいいという。

記憶をなくす前の自分とは? 少しずつ過去を探る孝太郎。人には初期化なんていう機能はついてないし、過去をなかったことにはできないけれど、ここからやり直すことはできる!



『闇に願いを』

クリスティナ・スートンヴァット／著

こだまともこ／訳 辻村万実／訳

(静山社 2024.3)

出生時から刑務所にいる男の子ポンは、13歳になったら唯一魔法が使える総督のもとで働きたいと思っていた。ところが総督に「闇に生まれたものは、闇にもどる」といわれ、夢破れたポンは刑務所から脱走する。

親友ソムキット、恩師チャム師、刑務所長の娘ノック。様々な人と出会い、ポンは本当に探していたものが何かをさとる。



こちらもおススメ

何が自由で、何が不自由なのか。

『答えは旅の中にある』小手鞠い／著

(あすなろ書房 2024.1)

『透明なルール』佐藤いつ子／著

10代の生きづらさと向き合う (KADOKAWA 2024.4)

『少年泉鏡花の明治奇談録 1』

峰守ひろかず／著

(ポプラ文庫ピュアフル 2023.8)

怪異が気になる美少年

おらせ

7月27、28日、8月3、4日に千葉県立市川南高等学校の保育コース3年生の皆さんが、こどもとしょかんの「いちなんえほんの会」で読み聞かせを行いました。絵本や大型絵本のほか、エプロンシアターや手遊びなどで、こどもたちもノリノリで楽しんでいました。



中央図書館では、市内の中学校、高校から本の紹介文 POP などの作品をお借りして YA コーナーや、広告塔の隣で展示しています。2～3か月ごとに展示する学校は代わりますので図書館に来たときはぜひご覧ください! ※どの学校の作品が展示されているかは、図書館 HP をご確認ください。

担当者のつぶやき

③春夏秋冬いつが好きですか? やっぱ秋! (読書の、食欲の…)

③いままでになく過酷な暑さ。お出かけより家にいたほうが多かった人、はい! おかげで読書がはかどりました。

③小説はもちろん、実用書も読んでみると結構面白いです。ぜひいろんな種類の本をお手に取ってみてくださいね!

